

[<< 前に戻る](#)

ビオトープ 萩の台公園トンボ池

生き物の楽園

ビオトープ

8月の定点観測

(2010年9月1日 掲載)

萩の台公園にあるトンボ池では、毎月同じポイントで写真撮影を行い、その移り変わりを記録しています。

今後この「定点観測」を紹介していきたいと思います。
定点観測のデータは下記のPDF添付ファイルからご覧ください。



ベニイトンボ

◆萩の台で見られるイトトンボの仲間たち◆

イトトンボの特徴は名前の通り、糸のように体がとても細長いトンボです。

とまる時は、羽をとじてとまるものが多く、産卵する時は、植物の茎の中に産卵します。

イトトンボ類をトンボ池で見かける時は、池の周辺の草原や橋の下の少し薄暗い所にとまっていることが多いようです。

あまり高いところは飛ばず、足首ぐらいまでの高さで飛んでいます。

皆さんも、足下を見てみると、イトトンボがいるかもしれません。

黄色のイトトンボ、綺麗な青の模様が入ったイトトンボなど、様々なイトトンボが見られますよ♪

萩の台公園管理事務所
TEL 0985-30-2163

PDFファイル: [平成22年8月 定点観測](#)

問合せ先

宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150
TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:haginodai@mppf.or.jp

Copyright (C) 2010 Haginodai Park. All Rights Reserved.

[<< 前に戻る](#)

ビオトープ 萩の台公園トンボ池

生き物の楽園

ビオトープ

トンボ池の生物調査を行いました

(2010年9月27日 掲載)

萩の台公園では、トンボ池生物調査を定期的に行っています。
さる9月13日、環境保全アドバイザーである金丸文昭先生においでいただき、調査を実施しました。



トンボ池全体



コブナグサ

まずは、植生調査を行いました。
今、どんな植物が生息しているのか。また、適切なビオトープ管理を行うためには、どのように植物を管理していけばいいのかについて、金丸先生からアドバイスをいただきました。

その中で、確認された植物が「コブナグサ」(イネ科)
田の畦道など湿地に生える植物。葉の基部は茎を抱いています。もう少し成長したら、先端から穂がでてきます。

こちらは、タチスズメノヒエ。(イネ科)
高さ約1.5mの高さにもなる、南アメリカ原産の帰化植物。道端や荒れ地に生え、国内に広く分布しています。
トンボ池では、水気がない乾燥した場所全体に生えていました。
このような帰化植物は取り除いた方がいいそうです。



タチスズメノヒエ



調査の様子

その後、水中の生物調査を行いました。
水温は28℃～29℃と結構暖かかったです。
前回の調査時よりもメダカが増えているようでした。

調査の結果、マツモムシ、サカマキガイ、ゲンゴロウ、トンボのヤゴなどの姿が確認できました。写真は、ゲンゴロウの幼虫、トンボのヤゴ、ハイイロゲンゴロウです。



水中にいた生物たち



多く見られたトンボのヤゴ

今回確認できたヤゴの姿は3種類でした。先生のお話によると、トンボの種類毎に「羽化」する時期が異なるため、調査時期毎に確認できるヤゴの種類は異なるとのことでした。ヤゴは、岸辺の藻に潜んでいることが多いそうで、比較的簡単に捕獲できました。

今回確認できた植物と生物のリストをPDFデータにまとめましたので、よろしければこちらをご覧ください。

萩の台公園管理事務所
TEL 0985-30-2163

PDFファイル: [平成22年度 第1回トンボ池ビオトープ調査](#)

問合せ先
宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150
TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:haginodai@mppf.or.jp

Copyright (C) 2010 Haginodai Park. All Rights Reserved.

[<< 前に戻る](#)

9月の定点観測

(2010年10月6日 掲載)

秋が深まり、夏とは違う雰囲気を見せるトンボ池。
スズムシやコウロギと思われる鳴き声や、秋に咲く植物が顔を出しています。
9月の定点観測です。下記のPDFデータをご覧ください。



◆フジバカマ◆



◆ハギ◆



◆ススキ◆



◆クズ◆

◆トンボ池で見られる秋の七草◆

秋の植物と言えば「秋の七草」。

秋の七草は、「ヤマハギ」、「フジバカマ」、「クズ」、「オミナエシ」、「カワラナデシコ」「尾花(ススキ)」、「キキョウ」のことを言います。

トンボ池でも、いくつか秋の七草である植物を見かける事が出来ます。
「クズ」、「尾花(ススキ)」、「フジバカマ」、「ヤマハギ」です。

特に、見頃を迎えているのは「フジバカマ」♪綺麗な紅紫色の花を咲かせています。
フジバカマは、山野に川岸などに生えるキク科の多年草。中国原産で、唐の時代に日本へ渡ってきました。夏～秋にかけて花を咲かせます。
乾燥するとサクラと同じ香りの成分(クマリン)があるようで、香料として古来から親しまれているお花です。

フジバカマは、トンボ池ビオトープの東屋から入ってすぐのスロープ付近にあります。
秋の七草を探して見て下さい。

萩の台公園管理事務所
TEL 0985-30-2163

PDFファイル: [平成22年9月 定点観測](#)

問合せ先
宮崎市萩の台公園 〒880-0125 宮崎市大字広原竹増迫7150
TEL:0985-30-2163 FAX:0985-39-5940 E-mail:haginodai@mppf.or.jp

Copyright (C) 2010 Haginodai Park. All Rights Reserved.